

先着20名

福島県飯舘村の仮設住宅の皆さんに までいな手仕事 習いに行こう 古布でつくるわらじと手さげづくり

までい・・・心をこめてテマヒマかける温もり。東北にはモノを大切にすることをカタチにする言葉が生きています。

福島市松川町の仮設住宅にある「いいたてカーネーションの会」のみなさん。愛着のある着物は、明るいお母さんたちの手の中で解かれ「までい着」になって、着る人を包み込みます。

までいな手業を教えてください。お母さんたちのように上手くはできなくても、家族を想いながら一針一針縫う気持ちは、きっとわかるはず。

〈案内人・農学部講師 服部俊宏〉

2012年12月25日（火）

10:00 松川駅改札前集合
徒歩（15分）で移動

10:30～15:30 までい着見学
布わらじ・手さげ袋づくり

16:00 松川駅前解散

〈松川町までの交通例〉

🏠 7:44東京駅やまびこ205号出発
→9:27郡山駅東北本線福島行→9:58松川駅

🏠 16:12松川駅東北本線白河行
→17:08郡山駅やまびこ62号→18:28東京駅
片道7880円

🚌 郡山行きの夜行バス片道4000円程度

参加希望の方は

明治大学生田VCこなら楽舎まで、メールに「までい参加」と明記し、学部、学年、氏名、電話番号、連絡先アドレスを書いて送信ください。

お問い合わせ こなら楽舎

mvcikuta@isc.meiji.ac.jp ©044-934-7547